



筑波大学体育専門学群

保健体育理論に関する論述試験〈2024年度入試〉

解答例

保健編

問題1 薬物乱用と健康に関する次の問題に答えなさい。

問題1-① 薬物乱用とは何か説明しなさい。また、薬物乱用のきっかけとなる個人的な要因と社会的な要因をそれぞれあげなさい。(150字以内)

問題1-① 解答例

薬物乱用とは、医薬品を医療の目的からはずれて使用したり、医薬品でない薬物を不適切な目的で使用したりすることである。薬物乱用開始の個人的な要因には、薬物乱用の害や依存の強さに対する誤解、自他を大切にする気持ちの低下などがある。社会的な要因には、周囲からの誘い、薬物を手に入れやすい社会環境などがある。(149字)

問題1-② 薬物乱用がおよぼす心身の健康と社会に与える影響についてそれぞれ述べなさい。さらに、防止対策としての法規制が抱える問題点について、法律名を含めて具体的に説明しなさい。(250字以内)

問題1-② 解答例

薬物は脳に働きかけて一時的に強い快感をもたらすが、それは同時に人格を破壊してしまう危険性が高いことを意味する。また、1回だけの使用でも、呼吸困難やけいれん発作を引き起こし、死をもたらすことがある。薬物を購入したお金は暴力団などの犯罪組織に流れ、組織の維持や拡大のための資金にもなる。さらに、防止対策として大麻取締法、覚せい剤取締法などが定められているが、新しい薬物を開発し、それが違法な薬物として規制されるまでに時間がかかるのをよいくことに「脱法ドラッグ」「合法ハーブ」などと呼び、流通させる者もいる。(250字)

体育編

問題2 運動やスポーツの効果的な学び方に関する次の問題に答えなさい。

問題2-① スポーツにおける戦術と戦略について、それぞれ説明しなさい。(150字以内)

問題2-① 解答例

スポーツにおける戦術とは、相手やまわりの状況に応じて最適な技術を選択したり、技術と技術を組みあわせたりするための合理的な方法のことである。戦略とは、長期的な見通しのもとで、体力トレーニングや技術・戦術の練習内容、スケジュールを考えたり、また、選手の起用の仕方を決定したりするための方針のことである。(149字)

問題2-② 運動技能を高めるための適切な目標設定に関して、留意すべき点をあげなさい。また、目標設定以外の効果的な練習方法を2つ示し、説明しなさい。(250字以内)

問題2-② 解答例

運動技能を高めるためには、適切な難度の目標を、長期的、短期的に具体的に設定することが重要であり、いまはできないけれども、達成できそうな課題を設定することに留意する。また、フィードバックを効果的に活用しながら練習することも重要である。フィードバックとは運動をおこなったとき、運動した情報が直接的、間接的に運動した人に戻されることであり、内在的フィードバックと外在的フィードバックがある。さらに、課題とする技能を高めるミニゲームや運動している状態を思い浮かべておこなうメンタルプラクティスも効果的である。(250字)

※問題は、受験生からの聞き取り調査により記載しています。

※解答例は、大修館書店の「最新高等保健体育」「現代高等保健体育」を参照し、体育進学センターが作成しました。

筑波大学 体育専門学群

合格実績

2023年度入試 63名

2022年度入試 60名

2021年度入試 47名

解答速報についてのお問い合わせは、体育進学センター（入試解答速報係）までどうぞ。

—電話：0120-701-707（フリーダイヤル）

メール：info@e-taishin.com